

# 幼児の鎮痛解熱剤の使用法

## (子供の痛み止め・熱冷ましの使い方)

### 軽度の熱 (38.0℃台) や痛みのある時

処方された頓服 (散剤またはシロップまたは錠剤) を服用下さい。

1日2回位の使用をめどとし、病状に応じ加減してください。

食後に服用する薬は、指示通りお飲み下さい。

コロナール頓服の使い方のめやす

10 k g の子供      コロナール散剤    0.5 g

20 k g の子供      コロナール散剤    1 g (1 g 包装)

### 39.0℃以上高熱や頓服で効果のない時

座薬をご使用下さい。

座薬を使用する時は、6時間以上の間隔をあけてください。

座薬の使い方のめやす

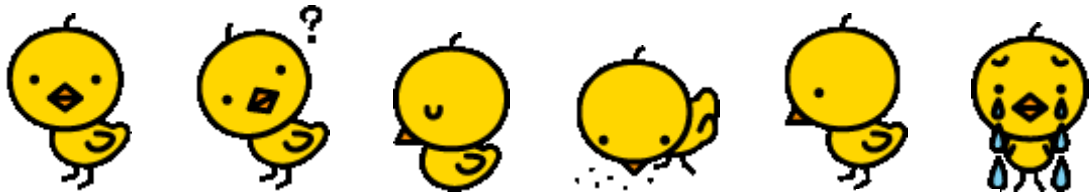
10 k g の子供      コロナール 100m g 座薬 1 個

20 k g の子供      コロナール 200m g 座薬 1 個



熱性けいれんの経験や入院経験のあるお子様は御相談下さい。

- \* 脱水防止のために水分は普段より多めに与えてください。
- \* 熱さまシートや冷たいタオルは、適宜ご使用下さい。
- \* 37.5℃以上の発熱の時、入浴は、控えてください。
- \* おむつの子供は下半身浴は出来ますので、清潔にしておむつかぶれを防いでください。



はなみ会HP

<http://hanamikai.com>

